

自立活動で活用している図書の紹介

【自立活動で活用している図書】 普通高校に進学したい生徒が多くなり、自立活動の時間であっても学習支援に当てる時間は多い。しかし、学習用具を忘れたり、学習方法が効率的でなかったりする生徒が多く、生徒一人一人の自己理解や生活習慣の改善のための方法を探している中で見つけた図書を紹介します。	【学校名】 日立市立久慈中学校 【制作者名】 森 むつみ
【コグトレパズル ゴクトレパズル なぞときアドベンチャー編】 『遊びながら認知機能をトレーニングできる。』注意力・記憶力・想像力がアップする。と本の紹介に書いてあります。学習を始める前ウォーミングアップや、学習と学習の合間の気分転換に活用しながら継続して取り組んでいます。間違い探しに思いのほか時間がかかったり、思ったよりも記憶する力があることが分かったりとひとりひとりの作業の得意不得意の傾向が分かります。学習にとり組むことが難しい生徒も簡単な問題から始められるので比較的取り組みやすい課題です。	【実行機能ステップアップワークシート】 実行機能とは『自分がやりたいこと、やらなくてはいけないこと、困ったこと等があったときに自分にとってよりうまくいくように考えたり行動するために必要な力』 ①プランニング ②優先順位 ③時間管理 ④空間や情報の管理 ⑤SOSを出す ⑥忘れない工夫 ⑦モニタリング（行動確認） ⑧シフティング（柔軟性） ⑨開始と持続 ⑩コントロール 「分かっているけれどできない」「できるようになりたいけれど、どうしたらよいか分からない」という悩みを解決するために活用できるのではないかと購入しました。本人への聞き取りにより、特に困っているような項目に焦点を当てて、ワークシートに取り組んでいきます。生徒の自己理解が進んだり、生活の中で困っている場面で対処法を考えたりできるようになるために活用できるといいなと思います。
【学習スキルアップワークシート】 これまでなんとなく身につけてきた学習スキルを意図的に学ぶプログラム 一生懸命勉強しているのになかなかできるようにならない生徒の学習方法を見直そうと購入しました。意欲があるのになかなか成果が出なくて悩んでいる生徒がいろいろな視点から自分の学習について見直したり考えたりできる図書です。 自分の学習の仕方についてのワークシートに取り組み、自分のスタイルを知っていきます。自分の学習の取り組み方が客観的に見え、自分の学習の傾向を知ることができる図書でした。いろいろな学習の方法を1つ1つ確認しながら身につけることで自分に合った学習の方法を見つけたり、進学後の学習にも役立てることができると思います。	